



～シンボルマークについて～

このマークは岩泉の森づくりのコンセプトを表現しています。町産木材や岩泉の森づくりに関わるグッズ等に使用し、岩泉の森を広くPRするものです。中心にシンボルマウンテンである「宇霊羅（ウレイラ）山」を据え、岩泉の森に生息する生き物や、代表的な樹種、そして森と関わる人の営みを表現しています。

あしたの恵み、岩泉。  
FSC®森林認証をいかした森づくり  
～Concept book～

発行：岩泉町役場農林水産課林業水産室  
〒027-0595  
岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字惣畑59番地5  
☎0194-22-2111



# IWAIZUMI Forest

あしたの恵み、岩泉。

FSC®森林認証をいかした森づくり  
～Concept book～

森と水のシンフォニー

岩泉町

# 第一楽章

## 岩泉の森のいま



# IWAIZUMI Forest



~blessings of the forest~

「あしたの恵み、岩泉。」

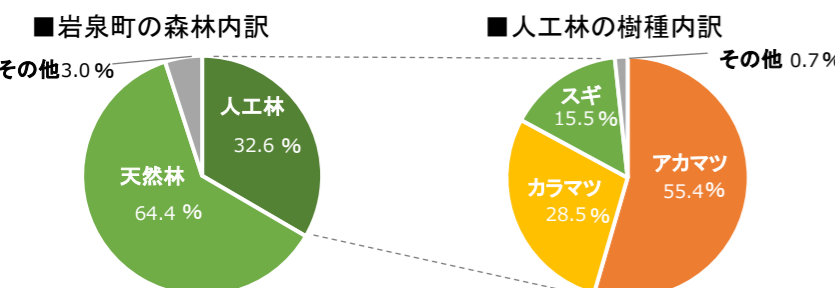
宇霊羅が見下ろす岩泉のふるさとで、人が織りなす山・里・海のいとなみ。そのすべての源は、森にありました。

あらゆる恵みをもたらしてくれる、色とりどりの広葉樹の森、人のなりわいの跡が見える、青き針葉樹の森。岩泉の森はまるで交響曲のように、四季を通して様々な音色を奏でます。

森の恵みが、これからも、あしたも、続くように。岩泉町は、世界基準のFSC森林認証をいかして、持続可能な森づくりにチャレンジします。

### 岩泉町の森林概要

岩泉町の森林は森林面積92,265ha、町の総面積に占める**森林率は93.0%**を誇ります。わたしたちの生活に欠かせない空気や水をはぐくみ、木材やきのこ、木の実といった恵みを与えてくれるこの森林を持続的に管理していくことは、岩泉町に誇れる人にとって欠かせない営みです。また町内には、林業者や木材を利用する製材業等の事業者が多くあり、**基幹産業としての林業**を活性化させていくことは地域経済に大きく貢献します。



※各値はR4年12月現在(令和2年度版「岩手県林業の指標」、森林資源管理システムデータより作成)



#### ■主要な広葉樹

- |          |              |
|----------|--------------|
| ミズナラ     | オノレカンバ(アンツァ) |
| コナラ      | トチ           |
| クワ       | ブナ           |
| サワグルミ    | ケヤキ          |
| オニルグミ    | ヤマザクラ        |
| ハウノキ     | シノノキ(マダ)     |
| セン(ハリギリ) | エンジュ         |

### FSC®森林認証

FSC® (Forest Stewardship Council® : 森林管理協議会) は、ドイツに本部を置く国際機関であり「環境」「社会」「経済」の3つの視点で適切な森林管理を行っている森林を、**世界共通のルール**で認証しています。2003年9月、岩泉町の森林はこのFSC森林認証を日本で13番目に取得しました。これを機に、町では森林管理の見直しや、認証林から産出された木材の積極的なPRに取り組んでいます。日本にある森林のうちFSC認証林は1.5%に留まっており、岩泉の森林はその貴重な森林のひとつといえます。

岩泉町では岩泉町役場が取りまとめたグループとしての認証を受けていますが、その面積は岩泉町の森林面積(民有林)の10%に留まっています。日本国内に数少ない、**広葉樹の認証林**を持つこの森林をいかし、安定的に認証材の供給を行うためにも、認証林の拡大が必要です。



責任ある森林管理のマーク

FSC® C006537



## 第二楽章

# あしたの森づくり

### 岩泉町の森づくり100年方程式

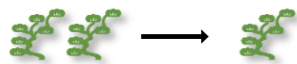
#### 針葉樹人工林

##### ■アカマツ林

木材とマツタケの生産のため、生育に適した尾根部への面積縮小をめざします。具体的には状況に応じて①用材用優良林の整備、②マツタケ林の整備、③不成績造林地の皆伐と天然林への誘導を行います。

$$100 \div 2 = 50$$

～面積50%へ縮小～



##### ■スギ、カラマツ林

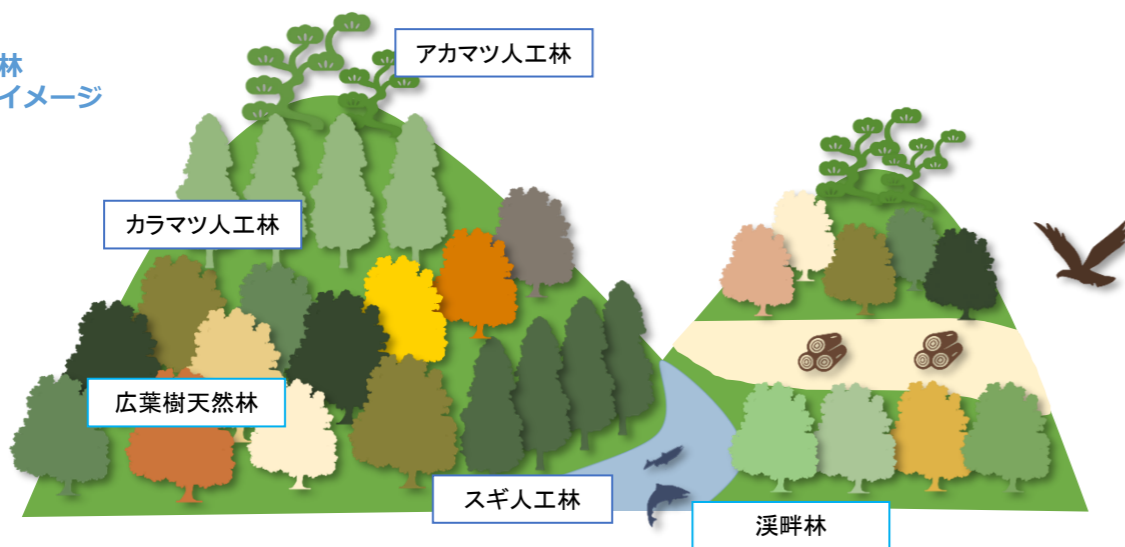
戦後造林された針葉樹人工林は、間伐を推進し、建築・土木・合板・集成材用材の生産に適した50年サイクルの人工林として育成を継続します。

$$100 = 50 \times 2$$

～50年サイクルの継続～



#### 岩泉町の森林ゾーニングイメージ



岩泉町の森林は、尾根にアカマツ、沢沿いにスギの植林地があり、中腹にはカラマツ人工林、ナラ林、さまざまな広葉樹からなる天然林がモザイク状に分布しています。適地適木と多様性をキーワードに、それぞれの森の目指すべき姿に向けた管理を行います。

##### ■広葉樹林（ぼう芽更新）

ひとつの森の中に、用材や薪炭材など多様な用途が共存する、複合的育林をめざします。母樹を残した天然更新による家具用材などの大径木生産、そして30年サイクルのぼう芽更新による薪炭用材やパルプ・チップ用材の生産を行います。

$$100 = 33 \times 3 + 1$$

～3世代でつむぐ100年（+見つめ直す1年）～



##### ■広葉樹林（皆伐更新）

製紙用チップ用材などの生産目的で小面積皆伐を行います。



##### ■広葉樹林（溪畔林）

岩泉の豊かな水を育む溪畔林は、水質保全、土砂流出防止のため保全します。



#### 広葉樹天然林

### 岩泉17樹の多様な活用

岩泉の森を代表する17種類の木。多様な森づくりから多様な商品づくりへとつなげ、さまざまな用途の可能性を探り、いかします。



# IWAIZUMI Forest

~17 elements~

### 第三楽章

# 森でいとなむ *~message from partners~*

## 森をつくる・木をいかす仲間

岩泉町のあしたの森は、自然のちからと、森林を経営管理する多くの人の手によってつくられています。そして森から生まれた木をいかすことが、また次の森づくりに繋がります。ここでは、FSC森林認証で繋がり、共に森をつくり、木をいかす岩泉町内の仲間をご紹介します。



岩泉町  
(森林管理)



岩泉町森林組合  
(森林管理・素材生産)



株式会社吉本  
(山林所有・素材生産・製材)



新北菱林産株式会社 岩泉工場  
(山林所有・チップ生産)



株式会社岩泉フォレストマーケティング  
(商品・サービス開発)



トーア木材株式会社  
(チップ生産)



清水畑商事有限公司  
(製材・加工)



岩泉純木家具有限公司  
(家具)

### 認証材の 一貫供給体制

岩泉町では、町内の事業者連携により、「山林所有—管理—素材生産—製材—家具—木製品製造」の一貫供給体制が整っています。特に広葉樹FSC認証材に関しては、家具用材や木工品用の供給のみならず、商品開発段階からのご相談も対応可能です。



# IWAIZUMI Forest

## 岩泉産FSC認証材の使用例

岩泉町産の認証材は、町内で、全国で、さまざまな形で利用されています。これからも、利用の拡大をめざします。そして世界へ・・・。



昭島市民図書館 (書架等納品)



ブナ材テーブル・イス



リストレスト

レーザー木製品



樹種プレート・コースター



燻製用チップ

WEBで活動詳細、  
SNSで日々の活動を  
発信中



WEB



Facebook